

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 日本人が多く住む国のうち、南アメリカ州に位置し、国土を赤道が通っている国はどれですか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. オーストラリア 2. ブラジル 3. フランス 4. タイ
- 問2 南アメリカ大陸のアンデス山脈に見られる、標高3,000メートル以上の高地における農業や生活様式の特徴として最も適切な説明を次の中から選
びなさい。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 熱帯雨林を切り拓いた大規模なブ
ランテーションで、コーヒーやサト
ウキビの栽培を専門に行っている。 2. 寒さに強いジャガイモなどを栽培
し、毛織物の原料や荷物の運搬に利
用するリャマやアルパカを飼育して
いる。 3. 温暖な気候を利用して、輸出用の
牛を大規模に育てる企業的な牧畜が
中心となっている。 4. 乾燥した夏季を利用して、オリ
ブやブドウなどの果樹栽培と羊の放
牧を組み合わせている。
- 問3 南アメリカのブラジルでは、2000年から2017年の間に、ある農産物の生産量が約32.7百万トンから約114.7百万トンへと、3.5倍近くにまで急
増しました。この農産物として正しいものはどれか、次の中から選びなさい。 (2022年 三重県公立入試 類似)
1. コーヒー 2. 大豆 3. 小麦 4. さとうきび
- 問4 南アメリカ大陸の西海岸沿いを南北に走るアンデス山脈の、標高約2,400mという高地に位置する遺跡「マチュピチュ」を築いた、15世紀から1
6世紀にかけて栄えた国家を何といいますか。 (2017年 愛知県公立入試 類似)
1. インカ帝国 2. マヤ帝国 3. ムガル帝国 4. アステカ帝国
- 問5 地球温暖化にともなう海面上昇のメカニズムと、その影響に関する説明として正しいものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
1. オゾン層の破壊により直接海面が
加熱され、海水の密度が高まる 2. 過度な地下水のくみ上げにより地
盤が下がり、相対的に海面が上がる 3. 熱帯林での森林破壊が進むことで
、海水の蒸発量が増えて海面が上
がる 4. 海水の膨張や氷河の融解により海
面が上がり、低地の水没を招く
- 問6 世界有数の農業国であるブラジルでは、サトウキビなどの農作物を原料とした燃料の利用が拡大しています。石油などの化石燃料の代替として
注目されている、このエネルギー資源の名称として正しいものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. シェールガス 2. 天然ガス 3. 液化石油ガス 4. バイオ燃料
- 問7 南アメリカ大陸のチリ中部に位置する都市サンティアゴの気候の特徴について、正しい説明を述べているものはどれですか。 (2018年 福岡県公立入試
類似)
1. 南回歸線付近の大陸東岸に位置し
、1月頃の夏に降水量が多く、一年を
通じて温暖な温暖湿润気候に属して
いる。 2. 南半球の中緯度に位置し、1月頃
の夏に乾燥し、7月頃の冬に雨が降る
地中海性気候に属している。 3. 大陸北部の低緯度地帯に位置し、
一年中気温が高いが、雨季と乾季が
はっきりと分かれるサバナ気候に属
している。 4. 赤道直下に位置するため一年を通
じて高温多雨であり、季節による降
水量の変化がほとんどない熱帯雨林
気候に属している。
- 問8 ブラジルからの輸入総額を1975年から2015年まで5年ごとに調査した統計において、5年前と比較して「輸入総額が増加した」時期の正しい組
み合わせはどれですか。 (2021年 北海道公立入試 類似)
1. 1990年～1995年、および1995
年～2000年の区間 2. 1975年から2015年までのすべ
ての5年区間 3. 1980年から1985年、および199
0年から1995年の区間 4. 1975年～1980年、および2005
年～2010年の区間
- 問9 南アメリカ大陸の地形的な特徴が、人々の生活や環境に与えている影響についての説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 富山県公立入試
類似)
1. 大陸全体が標高の低い平原のみで
構成されているため、どの地域でも
熱帯雨林特有の生活様式が見られる 2. 南半球に位置するため大陸全体が
寒冷であり、標高の高い山脈付近に
は人は住んでいない 3. 西部に標高4000メートルを超え
る高山地帯があるため、高地での生
活に適した独自の文化や農耕が発
達した 4. 東側に巨大な山脈が走っているた
め、西側の海岸部では雨が多くなり
、広大な森林地帯が形成されている
- 問10 南アメリカ州の主要都市であるブラジルのサンパウロとベルーのリマについて、それぞれの降水パターンの違いを説明したものととして正しいも
のはどれか。なお、サンパウロの年降水量は約1618mm、リマは約2mmである。 (2023年 栃木県公立入試 類似)
1. サンパウロは年間の降水量がほぼ
ゼロに近い乾燥した気候だが、リマ
はアマゾン川の湿った空気の影響で
夏季に降水量が増加する。 2. サンパウロは赤道直下に位置する
ため年間を通じて様に雨が多いが
、リマは高山地帯にあるため冬にの
み雪が降る。 3. サンパウロは南半球の冬季にあた
る6～8月に降水量が減少するが、リ
マは季節に関わらず年間を通じて降
水量が極めて少ない。 4. サンパウロは6～8月の夏季に降水
量が最も多くなるが、リマは海岸部
に位置するため年間を通じて霧によ
る降水が1500mmを超える。
- 問11 アマゾン川流域などで導入されている、森林の中で背の高い樹木と日かげを好む農作物を組み合わせるなど、複数の作物を一緒に栽培する持続
可能な農法を何といいますか。 (2022年 宮崎県公立入試 類似)
1. 混作 (アグロフォレストリー) 2. 焼畑農業 3. 企業的穀物農業 4. ブランテーション
- 問12 オーストラリアでは、かつてヨーロッパ系の白人以外の移民を厳しく制限する政策が行われていましたが、1970年代にこの政策を廃止し、異な
る人種や民族の文化を互いに尊重して共生を目指す社会へと転換しました。この、廃止されたかつての政策と、新しく導入された社会のあり方
の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
1. 「白豪主義」を廃止し、「多文化
主義」を導入した。 2. 「隔離政策」を廃止し、「同化政
策」を導入した。 3. 「多文化主義」を廃止し、「白豪
主義」を導入した。 4. 「白豪主義」を廃止し、「地産地
消」を導入した。
- 問13 オーストラリアにおける鉄鉱石の産出と輸出に関する説明として、地理的な背景をふまえた正しいものを選んでください。 (2024年 長崎県公立入試
類似)
1. 熱帯雨林の広がる大陸北部で小規
模に採掘されており、そのほとんど
がオーストラリア国内の製鉄所で消
費される。 2. 大陸北西部の乾燥した地域に大規
模な鉄鉱石の鉱山が集中しており、
そこから専用の鉄道で港へ運ばれ、
日本などへ輸出される。 3. 大陸南部の都市近郊で地下深くを
掘り進める坑道掘りによって採掘さ
れ、自動車産業が盛んな欧州諸国へ
主に輸出される。 4. 大陸東部の降水量の多い地域で鉄
鉱石が産出されており、主に火力発
電の燃料として日本へ輸出される。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ブラジル	日本人が多く住む国の一つであるブラジルは、南アメリカ州に位置しており、国土の北部を赤道が通っています。
問2	答え 2 寒さに強いジャガイモなどを栽培し、毛織物の原料や荷物の運搬に利用するリャマやアルパカを飼育している。	標高が極めて高いアンデス山脈の高地では、低温と薄い空気という厳しい環境に適応するため、寒さに強いジャガイモの栽培や、家畜としてリャマやアルパカを飼育する生活様式が発達しました。リャマやアルパカは毛が衣服の原料になるほか、険しい山道での運搬手段としても重要な役割を果たしています。
問3	答え 2 大豆	21世紀に入り、ブラジルでは中西部の未開発地（セラードなど）における農地開発が急速に進みました。特に、中国などの経済成長に伴う家畜の飼料としての国際的な需要が高まったことを背景に、大規模な機械化農業による生産が拡大しました。その結果、生産量だけでなく世界シェアや輸出量においても世界有数の規模を誇るようになっていきます。
問4	答え 1 インカ帝国	南アメリカのペルーを中心に、アンデス山脈沿いで繁栄した国家です。文字を持たない文化でしたが、優れた石造建築技術や、キープ（結縄）と呼ばれる紐の結び目を使った記録方法を用いて広大な領土を統治していました。
問5	答え 4 海水の膨張や氷河の融解により海面が上がり、低地の水没を招く	地球温暖化は、単に氷が溶けるだけでなく、温度上昇による海水の体積膨張を招き、これが海面を押し上げる直接的な要因となります。地下水のくみ上げは「地盤沈下」の原因であり、森林破壊は温暖化を加速させる背景要因の一つですが、海面が上がる物理的な仕組みとは異なります。
問6	答え 4 バイオ燃料	ブラジルは世界最大のサトウキビ生産国であり、その豊富な農作物を活用して「バイオ燃料（バイオエタノール）」の生産・利用を国策として進めてきました。これは再生可能エネルギーの一種であり、ガソリンの代わりに、あるいはガソリンに混ぜて自動車の燃料として広く使われています。化石燃料への依存を減らすとともに、農作物の新しい用途を創出することで国内産業の振興にもつながっています。
問7	答え 2 南半球の中緯度に位置し、1月頃の夏に乾燥し、7月頃の冬に雨が降る地中海性気候に属している。	サンティアゴは南半球の中緯度、大陸の西岸に位置しており、地中海性気候に分類されます。この気候区では、夏にあたる1月前後に亜熱帯高圧帯の影響を受けて乾燥し、冬にあたる7月前後に温帯低気圧や前線の影響を受けて雨が降るという、夏と冬で降水分布が逆転する明確な特色が見られます。
問8	答え 4 1975年～1980年、および2005年～2010年の区間	ブラジルからの輸入総額が5年前と比較して増加したのは、1975年→80年、1985年→90年、2000年→05年、2005年→10年の合計4度です。1990年から1995年にかけては輸入額が減少（46百億円から37百億円）しており、増加の事例には当てはまりません。
問9	答え 3 西部に標高4000メートルを超える高山地帯があるため、高地での生活に適応した独自の文化や農耕が発達した	南アメリカ大陸の西部に連なるアンデス山脈は非常に標高が高いため、低地とは異なる寒冷な気候となります。このような厳しい自然環境の中でも、かつてのインカ帝国のように高度な文明が栄え、ジャガイモなどの高地に適した作物の栽培が行われるなど、地形を活かした独自の生活文化が築かれました。
問10	答え 3 サンパウロは南半球の冬季にあたる6～8月に降水量が減少するが、リマは季節に関わらず年間を通じて降水量が極めて少ない。	サンパウロは南半球に位置するため、6～8月が冬にあたります。この時期は降水量が少なくなるサバナ気候に近い特徴を持っています。対してリマは、年間の降水量グラフがほぼゼロを示す直線になるほど乾燥しており、サンパウロのような明確な雨季と乾季のサイクルすら見られないほど降水量が少ないのが特徴です。
問11	答え 1 混作（アグロフォレストリー）	森林を伐採し尽くさずに樹木と農作物を組み合わせで育てる農法は、混作（アグロフォレストリー）と呼ばれます。複数の作物を栽培することで、環境の保全と安定した収穫を両立させることができます。
問12	答え 1 「白豪主義」を廃止し、「多文化主義」を導入した。	オーストラリアは1901年の連邦成立以来、白人以外の移民を制限する「白豪主義」をとってきました。しかし、第二次世界大戦後の労働力不足や、アジア諸国との経済的な結びつきの強化、国際的な人種差別批判の高まりを受け、1970年代にこの政策を撤廃しました。代わって、多様な民族がそれぞれの文化を保持しながら対等に共生することを目指す「多文化主義」が国是となりました。
問13	答え 2 大陸北西部の乾燥した地域に大規模な鉄鉱石の鉱山が集中しており、そこから専用の鉄道で港へ運ばれ、日本などへ輸出される。	オーストラリアの鉄鉱石は、主に大陸北西部のピルバラ地区などの乾燥した地域に分布しています。この地域は起伏が少なく広大であるため、大型機械を用いた露天掘りが可能であり、高い生産性を誇ります。採掘された鉄鉱石は、長大な貨物列車によって北西沿岸の積出港まで運ばれ、日本や中国といった鉄鋼生産の盛んな国々へ向けて輸出されます。燃料となる石炭は東部で多く産出されるため、混同しないように注意が必要です。